

「草と緑」掲載記事一覧

発行年	巻	著者	タイトル	ページ
2009	1	伊藤操子	防草緑化ってなに？	6-9
2009	1	小西真衣	チガヤ (<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Beauv.)	10-15
2010	2	伊藤幹二	‘緑地’とは:その問題点と取り扱い	9-16
2010	2	佐治健介	シバザクラ	17-23
2010	2	大出真毅	イワダレソウ	24-28
2010	2	小西真衣	セイタカアワダチソウ (<i>Solidago altissima</i> L.)	29-35
2010	2	伊藤操子	クズ (<i>Pueraria lobata</i> Ohwi)	36-41
2011	3	伊藤幹二	都市の気候変動と深刻化する雑草問題	9-20
2011	3	中川洋一	センチピードグラス	21-25
2011	3	宮池武蔵	セントオーガスチングラス	26-31
2011	3	伊藤操子・ 伊藤幹二	私達のセンチピードグラス・セントオーガスチングラス —集合住宅緑地に適用して—	32-37
2011	3	伏見昭秀	ヒルガオ (<i>Calystegia</i> 類)	38-44
2011	3	伊藤操子	スギナ (<i>Equisetum arvense</i> L.)	45-52
2012	4	黒川俊二	緑地管理における外来種と在来種 —そのリスク管理について—	8-18
2012	4	伊藤幹二	草(くさ)の歴史:時代が変えた緑地景観	19-30
2012	4	長沼和夫	シバ (<i>Zoysia japonica</i> Steud)	31-34
2012	4	伊藤操子	ワルナスビ (<i>Solanum carolinense</i> L.)	35-43
2013	5	吉岡俊人	生えるべきか生えざるべきか:雑草種子の休眠と発芽の機構	9-15
2013	5	伊藤幹二	‘草’は表土を創り育む:日本人が忘れていた大切なこと	16-27
2013	5	本間和枝	匍匐性タイム	28-33
2013	5	山下雅幸	ネズミムギ (<i>Lolium multiflorum</i> Lam.)	34-42
2014	6	伊藤幹二	‘草’と‘緑’にかかわる不都合な事実:喪失する公益的環境機能	2-11
2014	6	敖敏	草原の退化とその社会的・自然環境的背景 —内モンゴル草原を例に—	12-18
2014	6	長沼和夫	コウシュンシバ (<i>Zoysia matrella</i> Merr.)	19-22
2014	6	下野嘉子	ヨモギ (<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H.Hara) ~緑化植物の観点から~	23-31
2014	6	伊藤操子	セイバンモロコシ (<i>Sorghum halepense</i> (L.) Pers.)	32-39
2015	7	伊藤幹二	持続可能な緑地生態系の管理:雑草生物学の視点から	2-11
2015	7	稲垣栄洋	雑草学の観点から害虫防除を考える:アカスジカスミカメ駆除の事例から	12-19
2015	7	柴田昌三	緑化植物としてのササ類	20-29
2015	7	伊藤操子	ヨモギ (<i>Artemisia princeps</i> Palm.): 雑草としてのその素顔	30-37
2015	7	吉岡俊人・ 青山のぞみ	アゼオトギリ —絶滅まであと30年の雑草—	38-47

2016	8	伊藤操子	世界における除草剤の歴史：その誕生・発達・変遷	3-11
2016	8	伊藤幹二	日本の雑草防除史：除草剤は社会経済的背景とどう関わってきたか？	12-27
2016	8	吉岡俊人・ 高橋智子	雑草の全滅リスク分散戦略：種子の散布と休眠・発芽の視点から	28-47
2016	8	中山祐一郎	都市河川における望ましい植生とは 一堤防に咲く“菜の花”から考える一	48-58
2016	8	長沼和夫	バミューダグラス(<i>Cynodon</i> 属)	59-63
2016	8	芝池博幸	外来性タンポポ種群(<i>Taraxacum officinale</i> agg.) 一学名から考える侵入・ 定着・交雑一	64-72
2017	9	伊藤操子	雑草はどうして枯れるのか	2-12
2017	9	黒川俊二	外来植物の伝播と生活圏緑地への拡散：その起源と経路を探る	13-21
2017	9	長沼和夫	芝生の世界ー基礎から応用までー	22-26
2017	9	伊藤幹二	雑草リスク情報ーその1：雑草による傷害	27-36
2018	10	伊藤操子	地下で広がる多年生雑草が制御される仕組み	2-15
2018	10	浅井元朗	雑草管理者のための雑草の識別と調査の基礎	16-30
2018	10	黒川俊二	アレチウリ(<i>Sicyos angulatus</i> L.)	31-38
2018	10	吉岡俊人・ 日下部智香	ヒメムカシヨモギとオオアレチノギクー放浪種としての生存戦略ー	44-53
2018	10	伊藤幹二	雑草リスク情報ーその2：その傷害や病気、実は雑草が原因です	54-65
2019	11	中山祐一郎	刈取りで変わる植生	4-14
2019	11	伊藤幹二	除草剤はどう生まれ育つのか	15-27
2019	11	大黒俊哉	砂漠化対処のための土地・植生の診断・治療・予防	28-37
2019	11	露崎浩	メシバの形態・生態的特性および生育地への適応的個体群分化	38-45
2020	12	伊藤操子他	公園緑地の雑草発生状況と管理の課題ー広域実態調査からみえること	1-15
2020	12	佐治健介	雑草害の拡大防止に防草シートをどう活かすか	16-26
2020	12	角龍市朗他	循環型緑地管理における植物発生材マルチの活用	27-36
2020	12	伊藤幹二	雑草リスク情報ーその3：豪雨災害と雑草管理	37-48
2021	13	山田晋	雑草植生の形成と維持に及ぼす種間相互作用と土壌化学性の影響	1-12
2021	13	與語靖洋	農薬の安全性について	13-25
2021	13	中川豪他	織布シートを活用した持続可能な植被形成技術：シバザクラを例に	26-37
2021	13	伊藤幹二	雑草リスク情報ーその4：知る人ぞ知る雑草花粉の脅威	38-48